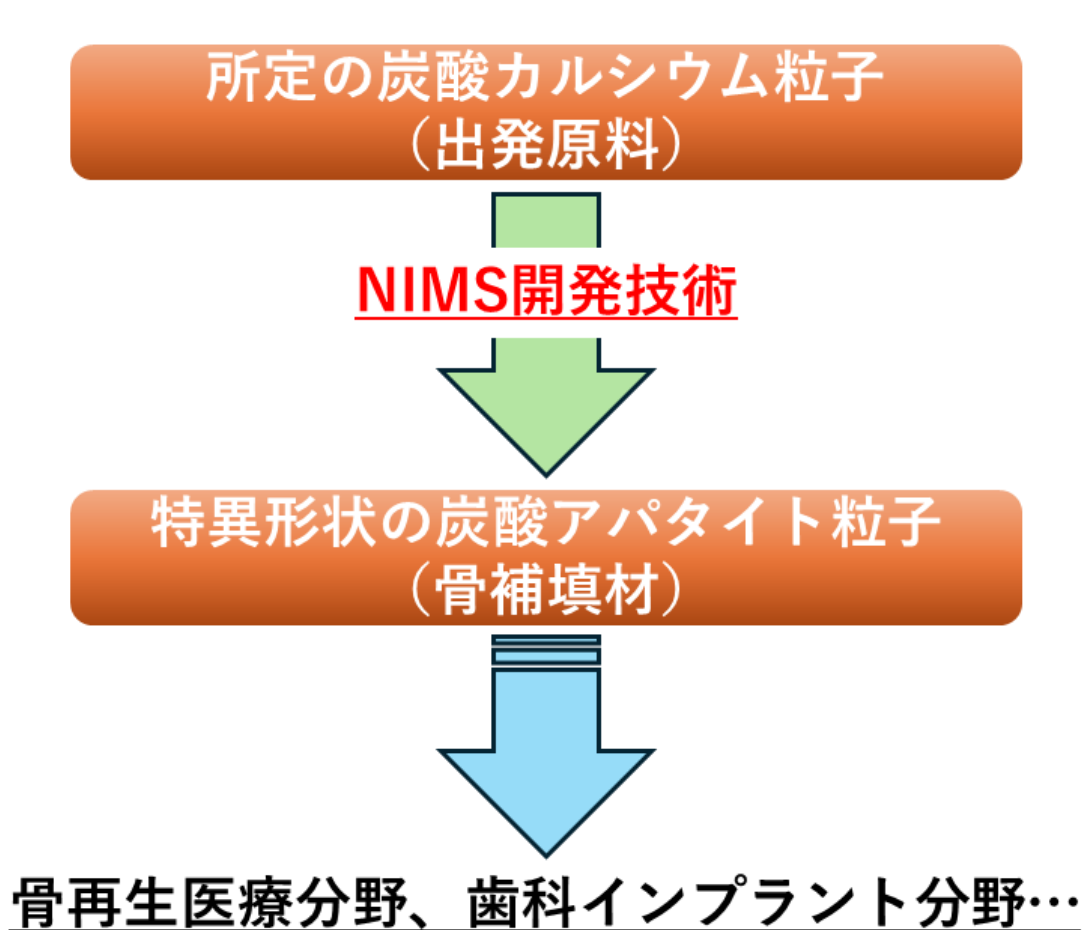


炭酸アパタイト骨補填材

-骨欠損部位の再生を促進する生体親和性材料-

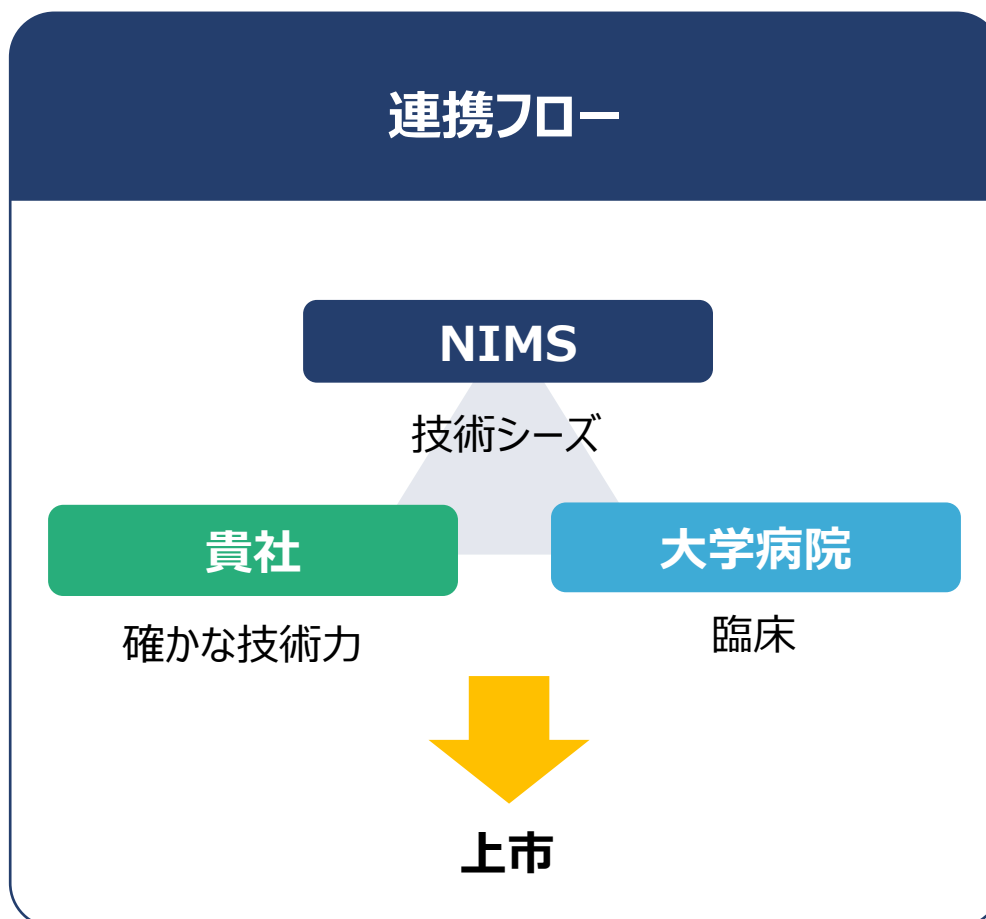
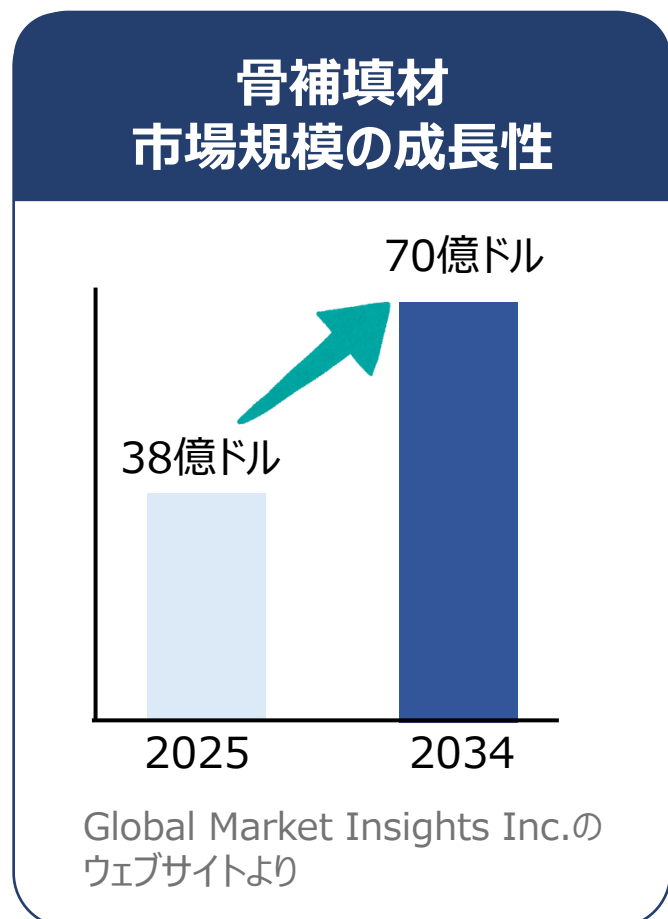
● **炭酸アパタイト**は、骨の無機成分と同等の組成であり、骨欠損部位に埋植すると、生体内に吸収され、新しい骨が再建されます。従来より、骨欠損部位の再生に用いられる骨補填材としてハイドロキシアパタイトが知られていますが、生体内へ吸収され難いという課題があります。炭酸アパタイトは、生体内への良好な吸収性を有し、新しい骨への置換性に優れることから、ハイドロキシアパタイトに代わる骨補填材として、骨再生医療分野・歯科インプラント分野で有望視されています。



● NIMSは、所定の炭酸カルシウム粒子を出発原料として、**特異な形状を有する炭酸アパタイト粒子を製造する技術**を開発しました。*特許出願済み この特異形状の炭酸アパタイト粒子によれば、骨を構成するコラーゲン繊維に絡まり易く、さらに骨リモデリングに必要なカルシウムやリン酸の効率的な供給が可能となることで、**骨欠損部位の再生が促進**されます。従って、骨欠損部位の再生促進により、治療期間が短縮されることから、患者の quality of life (QOL)を向上することを期待できます。

● 本技術の実用化に向け、技術ライセンスの供与または共同研究をご検討頂けるパートナー企業を募集しております。本技術にご興味をお持ち頂けましたら、どうぞお気軽にお問合せ下さい。

骨再生医療分野・歯科インプラント分野への技術参入
患者のQOL向上をNIMSとともに！



貴社のメリット

- 技術的優位性の確立 (Technical superiority establishment)
- 新市場獲得 (New market acquisition)
- CSR向上 (CSR improvement)